



# 第三期 神戸輝夫の 二豊漢学講座

大分県の文化的土壌の底層には二豊（豊前、豊後）の各地で花開いた漢学が息づいています。漢学とは、特に江戸時代に学ばれた中国伝来の学問の総称です。具体的には哲学、歴史学、文学、地理学、漢方（医学）、本草学、天文学、数学、農学、書道、絵画、武術などの分野に及んでいます。この講座では、引き続き二豊の著名な漢学者について紹介します。

第四回

10月28日（金） 14:00～15:30

日出藩儒者 帆足萬里（その一）

第五回

11月25日（金） 13:00～14:30

日出藩儒者 帆足萬里（その二）

講師 神戸輝夫 前APU孔子学院学院長



前APU孔子学院学院長、前APU教授、大分大学名誉教授  
1939年4月 京都生まれ  
1964年3月 京都大学文学部史学科（東洋史学専攻）卒業  
1966年3月 京都大学大学院文学研究科修士課程修了  
1970年3月 同博士課程単位取得満期退学  
大分大学教育学部長、放送大学大分学習センター長などを歴任。  
主な研究分野は、中国における漢族と少数民族の摩擦問題、  
アジア・太平洋戦争期における日本の中国文化侵略、  
大友宗麟時代の中国・朝鮮・東南アジア交流史研究、シルクロード文化史研究。

会場

ホルトホール大分 大会議室

定員

各回150名（各回ごとに事前申込みが必要です・先着順）

資料代

お一人様一回につき100円（当日お支払いください）

共催 立命館アジア太平洋大学孔子学院 日本中国友好協会大分支部

後援 大分合同新聞社 NHK大分放送局

問合せ・お申込は、立命館アジア太平洋大学孔子学院まで 電話 0977-78-1188



立命館アジア太平洋大学孔子学院

# 第三期 神戸輝夫の二豊漢学講座

帆足萬里(安永7年<1778>～嘉永5年<1852>)は三浦梅園、廣瀬淡窓と並んで「豊後の三賢」と言われよく知られた儒者であり、研究書も多い。少年時代に梅園の教えを受けた脇蘭室に学び、その影響から蘭学にも関心を持った。幕末の動乱の時代に生きた萬里は何を見据えて学問に取り組んだのであろうか。

第四回 10月28日(金) 14:00～15:30

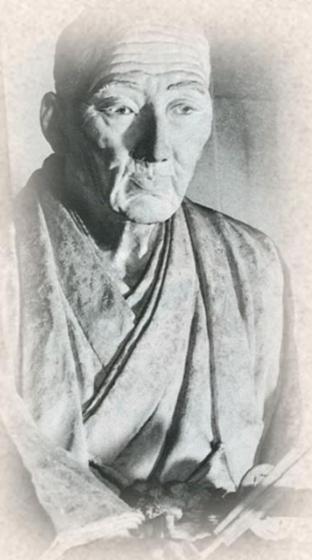
## 日出藩儒者 帆足萬里(その一)

帆足萬里の生い立ち、彼の師脇蘭室や交流した儒学者などを取り上げ、萬里の学問形成の在り方について考えてみる。

第五回 11月25日(金) 13:00～14:30

## 日出藩儒者 帆足萬里(その二)

萬里の代表作『東潜夫論』『窮理通』は何を論じようとしたのか、萬里の思想の核心は何処にあったのか考えてみる。



帆足萬里 像

会場 ホルトホール大分 大会議室

定員 各回150名(各回ごとに事前申込みが必要です・先着順)

資料代 お一人様一回につき100円(当日お支払いください)

### お問合せ・お申込み

#### 立命館アジア太平洋大学孔子学院事務局

Tel.0977-78-1188 Fax.0977-78-1189 E-mail.confucius@apu.ac.jp

APU孔子学院のホームページに様々な情報を更新中です。ぜひご覧ください。

URL : <http://apu-confucius.com/> または

APU孔子学院

検索

